ROTARY CLUB OF FUJIMI

富士見ロータリークラブ週報

第1978回　例会27年10月24日（土）
【ふるさと祭り】　於・文化の杜

NO1972
2015－10－30発行

2015～2016年度

国際ロータリー会長K. R. “ラビ”ラビンドラン
RI会長テーマ“世界へのプレゼントになろう”

第2570地区　ガバナー高柳育行
地区テーマ“ロータリーの心を実践しよう”

【会　長】竹内英明
【副会長】斉藤重治
【幹　事】羽石　隆
【副ＳＡＡ】平岡直也

【会長挨拶】　会長　竹内英明会員

今年度活動テーマ
「リスタート」

本日は富士見ふるさと祭りに参加して移動例会としております。これまで社会奉仕員会と親睦委員会とが中心となって準備を進めて頂きましてありがとうございました。今日は事故など無いように気を付けて頂き、お祭りを楽しんで頂きながら希望の風の募金活動をお願いします。

第1977回　例会27年10月16日（金）
【卓話：イドンジュンさん】

【点　鐘】　会長　竹内英明会員
【斉　唱】　ロータリーソング「奉仕の理想」
【ゲスト】　米山記念奨学生　イドンジュンさん

【会　長】竹内英明　　【副会長】斉藤重治
【幹　事】羽石　隆　　【副ＳＡＡ】萩原喜八郎

【会長の時間】　会長　竹内英明会員

今年度活動テーマ
「リスタート」

皆さんこんにちは
本日は米山奨学生のイ、ドンジュン君の卓話であります。よろしくお願いします。以前、会長の時間で奨学生について私の認識が曖昧なところがありましたが、調べましたので報告します。ロータリーの奨学生は米山奨学生とロータリー財団の地区補助金奨学生とグローバル奨学生とロータリー世界平和フェローシップがあります。

幾つか報告事項があります。

一つは9月29日に坂本委員長により指名委員会が行われ、そこで会長ノミニーに羽石会員が推薦されましたのでご報告させて頂きます。本クラブも指名委員会が行われましたが、地区の方でも、すでに次年度の地区役員人事について継続並びに出向の希望等についての問い合わせが来ました。現在地区役員の会員や地区役員の希望（希望の委員会）等ありましたら教えてください。

もう一つは以前からツインクラブについての委員会の設立を検討してきました。前回の理事会で委員会の設立が承認されまして、委員長に羽石会員、副委員長に島田会員、委員に栗原会員にお願いすることにしました。是非、ツインクラブ検討し、締結について邁進して頂きたいと思います。

前回の会長の時間の中で米山梅吉さんとポールハリスの生年月日とご逝去された年の件ですが、報告します。ともに生まれた年は1868年でした。ご逝去された年はポールハリスが１９４７年で、米山梅吉が1946年でした。訂正してお詫び申し上げます。

RI事務総長　ジョン・ヒューコ からメールが来ました。その内容に興味深いものがありましたのでご紹介します。それは国際ロータリー細則第12.020.節に準拠し、第1ゾーン理事指名委員会は先ごろ、○○ロータリークラブ会員、○○氏を、2017-2019年度RI理事として選出しましたのでお知らせいたします。

資格要件を満たす対抗候補者が正規の手続きを経て12月1日までに提出されない限り、ラビンドランRI会長は、12月1日に○○氏を貴ゾーンの唯一人の理事ノミニーとして宣言することになります。ゾーン内のクラブは、理事指名委員会に既に推薦されている候補者の中からRI理事の対抗候補者を提出する決議を例会において採択できます。指名委員会に対抗候補者を提出する場合は、以下の手順に従う必要があります：

1.クラブは指名委員会に既に推薦されている候補者の一人を対抗候補者として指名し、会長または幹事の署名の入った決議文をガバナーに提出する

2. ガバナーは、地区大会または郵便投票によりこの決議に同意するかどうかを地区内各クラブに問う。その際に、指名委員会が選んだ理事ノミニーの氏名も提示する。地区内クラブの過半数の同意が得られた場合、対抗候補者の氏名（クラブからの全同意を添付）を、事務総長宛に、2015年12月1日までに事務局必着で送る。12月1日を過ぎて事務局に届いたもの、および不備のあるものは受理されない。

3. 正規の手続きにそって不備なく対抗候補者が提出された場合、事務局は、指名委員会選出のノミニーに加え、地区内クラブの過半数の同意を得た対抗候補者の氏名を記載した電子投票用紙を12月31日までに準備する。

RI細則第10.060.節に以下の規定があることにご留意ください。　「ロータリアンは、選挙によって任命されるRIの役職に就くために選挙運動、投票依頼、当選を図るための活動を行ってはならないし、自分の代わりの人に、または他の人の代わりにこのような活動をさせてもならない。

理事会が特に認めたもの以外に、パンフレット、印刷物、書状その他（電子メディアや電子通信手段を含む）を、クラブまたはクラブ会員に、ロータリアン自身あるいはこれに代わる他の人々が配布もしくは回覧してはならない。」

候補者あるいは候補者に代わって他の者が当選を図るために認められていない不当な選挙運動を行った場合、それは細則の規定に違反することであり、候補者は失格と見なされることになります

報告がもう一つ、行田さくらロータリークラブ40周年記念、東日本大震災復興支援チャリティー・ゴルフコンペが11月18日（水曜日）におおむらさきゴルフクラブにて登録参加費5000円、プレー代15000円で行われます。事務局までお願いします。

来週はふるさと祭りに参加するので移動例会になりますので多くの会員の参加をお願いします。

最後に韓国で行われる国際大会のイメージビデオがありましたのでご覧ください。

【幹事報告】幹事　羽石　隆会員

1）例会変更の件
1. 当クラブ
　10月23日（金）→休会
　　変更10月24日（土）
　　ふるさと祭りに参加
　　8:30集合
　キラリ☆ふじみ駐車場より
2）次の書類を回覧します
1. 第1ゾーン理事指名委員会による選出について
2. 次年度（井埜年度）人事の件
3. 2016～17年地区ガバナ補佐エレクト・会長エレクト連絡会議のご案内
　　日時 12月5日（土）登録12時30分～
　　場所　国立女性教育会館
4. 第40期生日豪青年相互訪問団員
　　候補者募集案内
　訪問国 オーストラリア（パース周辺）
　日　程 2016年3月12日（土）～27日（日）
5. 10月米山月間資料のご案内と
　　ハイライトよねやま187
　：国際大会　平成28年5月29日～6月1日
　　「ソウルで会いましょう」
　歓迎懇親会「米山ナイトｉｎＳｅｏｕｌ」
　　5月29日（日）
　国際分科会（史上初）　5月30日（月）
6. 志木ＲＣ会報
7. 義援金のお願い@￥2000

【委員長報告】

○親睦委員会→スポーツ担当　小椋博之会員
地区大会記念チャリティーゴルフコンペが10月22日（木）こだまＧＣにて開催されます。ＯＵＴＩＮともに8:01スタートです.配車の件は皆様に連絡致しております。

○次年度会長→柳田政男会員
次年度役員・理事選出について

竹内・羽石年度がスタートし、3ヶ月が経過しました.当クラブ細則5条―1に基き、12月第１週例会において、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の各委員長を選出し、承認を受けなければなりません。
私は会長エレクトとして承認されておりますが副会長、幹事、ＳＡＡ等は未承認です.このような中、9月29日に指名委員会が開催されたとの報告がありました。坂本委員長は「会長は柳田、幹事は斉藤正司会員、クラブ運営委員会委員長は横田昌則会員に決定し、その他の理事役員は次期会長が選出した方がよい」と竹内会長に伝えたと話されました。私としては、上記の役職を選出するにあたり、クラブ運営委員長以外の、各委員会も会員が希望する所を、おのおの選んで頂きたいと思います。
各会員におかれましては希望する委員会（1～2委員会）を下記にご記入ください。また、ご返答無き場合は会長、副会長、幹事一任と受け止めさせていただきます。

【出席報告】増田　茂会員

		正会員数	免除会員	出席率	メイクアップ	修正出席率
１０月１６日	会員数	４９名	１４名	－	－	－
	出席数	33名	８名	76.7%	名	

【ニコニコＢＯＸ】吉原孝好会員

斉藤重治会員
　10月12日叙勲祝賀会に多くの皆様のご出席を頂き有り難うございました。無事に祝賀会も終了出来ました。感謝申し上げます。
長根章浩会員
　先日の夢灯り大市、皆様のお蔭で成功裡に終わることが出来ました。有り難うございました。
江澤、小椋、坂本、萩原、山口、横田（昌）会員
　ィドンジュン君、卓話、宜しくお願いします。
坂本元彦、萩原喜八郎会員
　斉藤重治会員、旭日双光章おめでとうございます。
江澤康夫、山城　盛会員
　早退致します。
栗原　平、斉藤英雄、森田仁一会員
　前回欠席しました。

本日合計￥20000.

【卓話】米山記念奨学生　イドンジュンさん

皆さん、こんにちは。ロータリー米山記念奨学生の李東俊です。
本日の卓話のテーマは、**「国際社会における日本と韓国～国際協力の観点から」**です。
国際社会と国内の社会の大きな違いは何でしょうか。それは、政府が存在しているかという点です。国内には国内を統治する国内政府が存在していますが、国際社会には国際政府というものはありません。ただ、政府に代わるものとして、「国際連合（国連）」というものがあります。国際連合（Ｕｎｉｔｅｄ　Nations、以下、国連）とは第二次世界大戦後、国際平和の維持、社会や経済などに関する国際協力を目指し、連合国側が中心となって設立した国際組織であります。国連は現在国際社会に存在する組織のうち、最も普遍性を持っており、国際社会のルールや規範などを決めています。このような点から国連を国際社会として捉える場合もあります。
それでは、国際社会からみる日本と韓国の姿を国際協力の観点から考えてみたいと思います。日本と韓国は国際社会の中でも国際協力に熱心な国です。両国とも国連の安全保障理事会（安保理）の非常任理事国としての経験を有していること、国連の傘下にある数々の組織で理事国として活動していること、そしてアジアのＯＥＣＤ（経済協力開発機構）のメンバーであり、その中のＤＡＣ（開発援助委員会）の加盟国として、途上国へ積極的に開発援助（ＯＤＡ）を積極的に取り組んでいることから、日韓は国際社会の重要な担い手であり、世界規模で起きている諸問題に関心を持っている国であることがよく分かります。
国際社会への寄与度を測る尺度として、国連の「分担金」というものがよく用いられます。分担金は国連の総会で割り当てられるものであり、その基準となるのがＧＮＩ（国民総所得）などといった経済指標です。
加盟国の経済水準を考慮して決められるので、加盟国によって負担額が異なります。
日本の分担金は193ヵ国のうちアメリカ（22%）に次いで2位であり、割合で見てみると約11%となります。経済の不況や東日本大震災などの影響により、金額は少しずつ減少しているものの、日本は長い間国際社会を支えるリーダー的存在であることは否定できません。
韓国はかつて国際社会から援助を受ける国でしたが、1990年代前半、世界銀行の借款国リストから外されたことで、援助受入国から援助供与国（ドナー国）へと変わりました。
援助を受けていた国が援助を供与する国に例は類の見ないことであり、途上国としての経験を有しながら、経済成長と民主化を通じて先進国の仲間入り果たした韓国は国際社会で先進国と途上国を結ぶ架け橋の役割を担っています。国連事務総長の輩出や世界開発総会、G20などといった国際会議を主導していることがその例として挙げられると思います。
このように日本と韓国は国際社会の中で率先して国際協力に取り組んでいます。
しかし、両国の間には様々な問題が存在し、未だに解決されていないことが事実です。しかし、民間レベルにおいては交流は盛んであり、日韓友好・親善のために現在多くの方々が努力をしています。日本と韓国はアジアを率いるリーダーという共通点があり、このような役割を日韓両国が共にアジアの発展や平和のために果たすべきだと思います。
両国が国際社会で発揮している力を日韓関係そしてアジアのために使うことを願います。

【点鐘】会長　竹内英明会員

例会日　毎週金曜日
時　間　12:30～13:30
事務所　〒354－0022
　　富士見市山室2－10－10　島田ビル201号
電　話　049－251－6596　FAX049－252－3848
例会場　島田ビル1F
Eメール　fujimi-rc@nifty.com

会報・IT委員会
委員長：長根章浩　副委員長：小椋博之
委員：楠　邦治　松本伸一郎
吉原孝好　浅見隆広
本日の週報担当：長根章浩